

## 2020年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月14日

上場会社名 株式会社かんなん丸 上場取引所 東  
 コード番号 7585 URL http://www. Kannanmaru. co. jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 榮治  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 宮永 一彦 TEL 048-815-6699  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年6月期第2四半期の連結業績（2019年7月1日～2019年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	1,575	△15.6	△87	—	△77	—	△82	—
2019年6月期第2四半期	1,866	△17.7	△56	—	△47	—	△52	—

(注) 包括利益 2020年6月期第2四半期 △79百万円 (—%) 2019年6月期第2四半期 △56百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	△21.54	—
2019年6月期第2四半期	△13.89	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第2四半期	2,881	2,253	78.2
2019年6月期	3,033	2,371	78.2

(参考) 自己資本 2020年6月期第2四半期 2,253百万円 2019年6月期 2,371百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年6月期	—	0.00	—	—	—
2020年6月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,159	△11.6	△181	—	△159	—	△164	—	△43.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期2 Q	4,351,308株	2019年6月期	4,351,308株
② 期末自己株式数	2020年6月期2 Q	539,703株	2019年6月期	539,703株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期2 Q	3,811,605株	2019年6月期2 Q	3,811,605株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1.当四半期に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における外食業界は、根強い消費者の節約志向・低価格志向に加え、人手不足を背景とした人件費関連コストの上昇、食材価格の高騰、業種・業態を超えた企業間競争は激しく、経営環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

こうした状況の下、当社グループは、当期より進行中である2020年6月期を初年度とする中期経営改善計画(5年)をもとにアクションプログラムを進めております。3つの柱である①事業戦略、②財務戦略③組織・人事戦略の各プロジェクトを推進しておりますが、その効果が、一部店舗の改善に留まっており、会社全体の業績改善にまでいたっていない現状です。今後は、更なる中期経営改善計画にもとづくアクションプログラムの一段の浸透ならびに定着化に努めることで、早期黒字化に向け企業努力を続けてまいります。

当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、大衆割烹「庄や」31店舗、「日本海庄や」21店舗、気楽な安らぎ処「やるき茶屋」5店舗、カラオケルーム「うたうんだ村」3店舗、大衆すし酒場「じんべえ太郎」1店舗の合計61店舗となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,575,072千円(前年同期比15.6%減)、売上総利益は1,119,455千円(前年同期比16.3%減)、販売費及び一般管理費については1,206,576千円(前年同期比13.4%減)となり、営業損失は87,121千円(前年同期は営業損失56,369千円)となりました。

経常損失につきましては、77,347千円(前年同期は経常損失47,863千円)となり、税金等調整前四半期純損失は79,583千円(前年同期は税金等調整前四半期純損失49,769千円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は82,083千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失52,934千円)となりました。

なお、当社グループは料理飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,639,958千円となり、前連結会計年度末に比べて92,618千円の減少となりました。これは主に、現金及び預金93,381千円減少したことによるものであります。

また、固定資産は1,241,886千円となり、前連結会計年度末に比べて59,502千円の減少となりました。これは主に、減価償却費40,903千円の計上及び差入保証金の減少51,564千円によるものであります。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は358,842千円となり、前連結会計年度末に比べて19,592千円の減少となりました。これは主に、閉店に係る原状回復工事により資産除去債務が38,432千円減少したことによるものであります。

また、固定負債は269,445千円となり、前連結会計年度末に比べて14,505千円の減少となりました。これは主に、リース債務の減少9,014千円並びに長期借入金の減少6,945千円によるものであります。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は2,253,556千円となり、前連結会計年度末に比べて118,023千円の減少となりました。これは、配当支払による減少及び四半期純損失の計上の結果、利益剰余金が120,199千円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,036,582千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果、使用した資金は35,496千円(前年同期は21,451千円の獲得)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純損失79,583千円に対して、減価償却費40,903千円、売上債権の増加額15,873千円、仕入債務の増加額27,856千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果、支出した資金は32,777千円(前年同期は125,896千円の支出)となりました。

これは主に、資産除去債務の履行による支出29,983千円、定期預金の預入による支出31,820千円および有形固定資産の取得による支出29,350千円、並びに保証金の回収による収入51,564千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果、支出した資金は55,127千円(前年同期は2,993千円の支出)となりました。

これは、配当金の支払額37,779千円、リース債務の返済9,014千円、長期借入金の返済による支出8,334千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期の通期連結業績予想につきましては、2019年8月14日に公表しました業績予想を修正いたしました。詳しくは2020年2月14日に公表しました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,605,211	1,511,830
売掛金	33,381	49,255
原材料	24,732	26,465
前払費用	49,260	44,264
その他	19,989	8,141
流動資産合計	1,732,576	1,639,958
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	363,287	360,851
その他(純額)	280,206	270,515
有形固定資産合計	643,494	631,367
無形固定資産	13,920	13,794
投資その他の資産		
差入保証金	564,498	512,934
その他	87,449	90,901
貸倒引当金	△7,973	△7,111
投資その他の資産合計	643,974	596,724
固定資産合計	1,301,388	1,241,886
資産合計	3,033,965	2,881,844
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	67,567	95,423
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	18,057	16,668
未払法人税等	16,425	10,837
賞与引当金	1,440	1,440
店舗閉鎖損失引当金	14,140	5,865
資産除去債務	40,965	2,533
その他	209,838	216,074
流動負債合計	378,434	358,842
固定負債		
長期借入金	19,442	12,497
資産除去債務	200,671	201,970
その他	63,837	54,978
固定負債合計	283,951	269,445
負債合計	662,385	628,287

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	275,100	275,100
資本剰余金	88,500	88,500
利益剰余金	2,621,487	2,501,288
自己株式	△622,074	△622,074
株主資本合計	2,363,013	2,242,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,566	10,743
その他の包括利益累計額合計	8,566	10,743
純資産合計	2,371,580	2,253,556
負債純資産合計	3,033,965	2,881,844

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
売上高	1,866,921	1,575,072
売上原価	530,072	455,616
売上総利益	1,336,848	1,119,455
販売費及び一般管理費	1,393,218	1,206,576
営業損失(△)	△56,369	△87,121
営業外収益		
受取利息	119	98
受取配当金	150	214
受取家賃	448	224
差入保証金回収益	2,075	-
受取保険金	-	2,375
保険解約返戻金	-	4,736
協賛金収入	500	-
貸倒引当金戻入額	1,508	822
その他	3,833	1,465
営業外収益合計	8,635	9,936
営業外費用		
支払利息	129	137
その他	-	25
営業外費用合計	129	162
経常損失(△)	△47,863	△77,347
特別利益		
固定資産売却益	-	119
特別利益合計	-	119
特別損失		
固定資産除却損	130	-
店舗閉鎖損失	1,775	2,355
特別損失合計	1,905	2,355
税金等調整前四半期純損失(△)	△49,769	△79,583
法人税、住民税及び事業税	4,490	3,299
法人税等調整額	△1,326	△798
法人税等合計	3,164	2,500
四半期純損失(△)	△52,934	△82,083
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△52,934	△82,083



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△52,934	△82,083
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,612	2,176
その他の包括利益合計	△3,612	2,176
四半期包括利益	△56,546	△79,907
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△56,546	△79,907
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△49,769	△79,583
減価償却費	64,914	40,903
店舗閉鎖損失	1,775	2,355
固定資産売却益	-	△119
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,370	△862
賞与引当金の増減額(△は減少)	△380	-
受取利息及び受取配当金	△269	△312
支払利息	129	137
固定資産除却損	130	-
受取保険金	-	△2,375
保険解約返戻金	-	△4,736
売上債権の増減額(△は増加)	△9,174	△15,873
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,435	△1,733
仕入債務の増減額(△は減少)	30,497	27,856
未払消費税等の増減額(△は減少)	13,135	13,245
その他	△23,135	△8,840
小計	24,048	△29,939
利息及び配当金の受取額	269	312
利息の支払額	△97	△110
保険金の受取額	-	2,375
法人税等の支払額	△2,768	△8,134
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>21,451</b>	<b>△35,496</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△132,511	△31,820
有形固定資産の取得による支出	△44,878	△29,350
有形固定資産の売却による収入	-	120
資産除去債務の履行による支出	△56,554	△29,983
貸付けによる支出	△5,265	△300
貸付金の回収による収入	3,793	2,688
差入保証金の回収による収入	111,418	51,564
保険積立金の解約による収入	-	5,487
その他	△1,898	△1,183
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△125,896</b>	<b>△32,777</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	50,000	-
長期借入金の返済による支出	△6,235	△8,334
リース債務の返済による支出	△9,014	△9,014
配当金の支払額	△37,744	△37,779
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,993</b>	<b>△55,127</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△107,438	△123,402
現金及び現金同等物の期首残高	1,331,680	1,159,985
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,224,242	1,036,582

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年7月1日至2018年12月31日)

当社は、料理飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年7月1日至2019年12月31日)

当社は、料理飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。